

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名
356 乳幼児健康診査事業(その他健診)

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	1	健康づくりの推進
取組方針	3	母子保健事業の充実

事業種別	継続		
事業期間	平成30年度～		
事業実施の根拠法令	母子保健法第13条		
関連個別計画	地域保健医療計画、次世代育成支援行動計画		
担当課・担当課長・Tel	地域保健課	松浦 英夫	488-5119
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		母子衛生費	
	大・中事業		母子衛生事業	
	中事業		乳幼児健康診査事業(その他健診)	

1 事業内容

事業目的	「誰・何」をどういう状態にするための事業か 乳児(4か月児・10か月児)に対して健康診査を実施し、適切な保健指導及び措置を行うことにより、乳児の健全な育成を期する。		全体事業概要 ○4か月児健康診査 小児科医師、保健師、栄養士、歯科衛生士等による総合的な健康診査を実施する。その結果に基づき適切な指導を行う。 内容 問診、身体計測、小児科診察、集団保健指導、個別保健指導 ○10か月児健康診査 同上 通知については、毎月1日時点の住民票データに基づき、問診票等とあわせて封書で送付している。実施場所は各保健センター。			
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
身体計測、医師による診察、保健師による保健指導、栄養士による栄養指導、歯科衛生士による歯科保健指導(4か月児健康診査) ①対象者2,945人 ②受診者2,883人 ③開催回数96回 (10か月児健康診査) ①対象者2,943人 ②受診者2,863人 ③開催回数96回		身体計測、医師による診察、保健師による保健指導、栄養士による栄養指導、歯科衛生士による歯科保健指導(4か月児健康診査) ①対象者2,891人 ②受診者2,835人 ③開催回数96回 (10か月児健康診査) ①対象者2,985人 ②受診者2,873人 ③開催回数96回	身体計測、医師による診察、保健師による保健指導、栄養士による栄養指導、歯科衛生士による歯科保健指導(4か月児健康診査) ①対象者2,721人 ②受診者2,677人 ③開催回数96回 (10か月児健康診査) ①対象者2,740人 ②受診者2,661人 ③開催回数96回	身体計測、医師による診察、保健師による保健指導、栄養士による栄養指導、歯科衛生士による歯科保健指導	身体計測、医師による診察、保健師による保健指導、栄養士による栄養指導、歯科衛生士による歯科保健指導	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	12,292	12,010	12,053	12,088	11,513	11,577	11,593		11,593	
伸び率(%)	-	-	▲1.9%	0.6%	▲4.5%	▲4.2%	0.7%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	50,614	50,136	49,016	45,007	47,016	51,801	54,613		
	正規職員以外	6,429	6,690	6,008	10,273	6,779	6,837	8,139		
	小計	57,043	56,826	55,024	55,280	53,795	58,638	62,752		
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他	170	204	192	204	199	204	204		204	
一般財源(税等)	12,122	11,806	11,861	11,884	11,314	11,373	11,389		11,389	
所要人数(人)	正規職員	6.81	6.59	6.59	5.67	5.92	6.49	6.85		
	正規職員以外	3.27	3.06	3.06	4.49	3.06	2.96	3.54		
主な予算内訳	報償金10,976千円、印刷製本費 420千円 等									

3 目標及び実績

指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
		目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標 4か月児・10か月児健康診査実施回数	%	192	192	100.0%	192	192
		192	192	100.0%	192	192
		192	192	100.0%	192	192
成果指標 4か月児・10か月児健康診査受診率	%	100	97.7	97.7%	100	100
		100	97.1	97.1%	100	100
		100	97.7	97.7%	100	100

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実	/			
	現状維持	/		○	/
	縮小	/		/	/
	廃止	/		/	/
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	乳児に対して、小児科医師、保健師、栄養士、歯科衛生士等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導を行うことは、乳児の健康増進を図るうえで必要なことである。
見直し・改善内容	健診時の待ち時間を少なくするための工夫をし、受診者の負担軽減に努めている。今後も限られた時間でも、一人ひとりにきめ細かい対応ができるようなお一層の努力をしていきたい。